

おすすめの学習スタイル

『公立中高一貫校対策問題集シリーズ』は適性検査型の問題に特化しているため、活用力を養うのに最適な教材。一方、『速習と完成』は、活用力を養う土台として各教科の重要知識事項を学べる教材です。

特性の異なる複数の教材を組み合わせることで、より効果的な学習を進めていくことが可能になっています。以下の教材使用イメージを参考に、授業スタイルや生徒の学習ペースに応じてご活用ください。

①小5からしっかりと適性検査型の問題に取り組ませる。

『F』を小5、『S』を小6で使用して適性検査型の問題に、じっくり取り組んでいきます。夏以降には『T』と『実戦編』で本番に向けて盤石の態勢を作っていきます。



②小6から各教科の重要知識を身につけつつ、適性検査型の問題にも取り組ませる。

『速習と完成』の最大の特長は、小5までの重要事項と小6の新出事項をきちんと理解し定着させたうえで、適性検査対策までカバーすることです。重要知識事項を固めてから、『T』や『実戦編』で本番に向けた力を養成するとより効果的です。



公立中高一貫校 適性検査対策模試3回

A4判

適性検査を体感しつつ、成果と課題を確認！！



適性検査の特徴を踏まえた 実戦形式のテスト

教科融合の思考力、観察・分析力、表現力などの力を求められる実際の適性検査問題の特徴に対応した、3回の実戦形式テストをご用意いたしました。限られた時間の中でどれだけ力を発揮できるかを確認することができます。

さまざまな活用が可能

受験を目指し適性検査対策をすでに進めている生徒には、これまでの学習成果とこれからの課題の発見のためにご利用いただけます。受験を検討している生徒には学習方針の見極めとして、受験直前期であれば答案作成練習などにもご利用いただけます。

名称	回数
公立中高一貫校 適性検査対策模試3回	3回